



支倉常長の 歴史を辿るパネル展

— ロマンあふれる ミステリアス常長を知る! —

2026

7/25^土

10:00 ~ 17:00

7/26^日

10:00 ~ 16:00

【会場】 よねざわ市民ギャラリー ナセBA 第3展示場

山形県米沢市中央1丁目10番6号 (Tel: 0238-22-6400)

入場無料



よねざわ市民ギャラリー ナセBA

PROGRAM



パネル展示「支倉常長」の歴史・人物像

当協会の文化交流による民間外交



常長の不屈の精神の熱い思いと日本传统文化の話芸の面白さを会場で!

演 目 「ヨーロッパに渡ったサムライ支倉常長」

◇ 7月25日(土) 1回目: 1時半~2時 2回目: 3時~3時半

◇ 出演 講談師 神田 紫

日本講談協会元会長。支倉常長について語っている唯一の講談師

◇ 講談ワークショップ



「常長のあるある!」 ショップ

※裏面の「ヨーロッパの宮廷を驚かせた、常長が持ち帰ったロマン」をご覧ください。

TSUNENAGA ARU ARU SHOP

7月25日(土) 10:00~17:00

7月26日(日) 10:00~16:00

- ・支倉珈琲(豆・挽き)
- ・支倉カルパス
- ・薔薇キャンディ
- ・アカシアハチミツ(防災用) など



¡Buen apetito!



支倉常長の歴史を辿るパネル展

「文化交流による民間外交で平和への道標」

現在、文化交流を通じた草の根の民間外交はかつてないほど重要性を増しています。本パネル展では、海外でも高名な米沢の偉人「支倉常長」の足跡と功績をご紹介します。常長のミステリアスな魅力と壮大な大航海の軌跡をぜひ会場で体感してください。

一般社団法人 支倉常長日西文化協会
理事長 九里 廣志



歴史の背景と現代への絆

◆ 慶長三陸地震からの復興への挑戦

1611年、大震災に襲われた仙台藩。伊達政宗は国際交易による復興を期して、支倉常長を欧州へ派遣。400年前の逆境に立ち向かった不屈の挑戦の物語。

◆ サン・ファン・パウティスタ号の出帆

日本初のガレオン式帆船で太平洋を横断。約7年間に及ぶ壮絶な航海は、いま日本と世界を繋ぐ確かな架け橋に。

◆ 現代に息づく常長の精神と絆

私たちは3.11の震災支援を契機に、2014年スペイン4都市（マドリード、バルセロナ等）を訪問。米沢市長からの親書を4都市市長に伝達。今も両国の文化交流を継続。

◆ 「支倉常長生誕の地 米沢」の誇り

常長は米沢市で誕生。伊達政宗、支倉常長ゆかりの地として、偉大な先人の功績を次世代へと継承。

ヨーロッパの宮廷を驚かせた、常長が持ち帰ったロマン



コーヒーとチョコレート

日本人として初めてこれらを口にした常長。400年前に彼が五感で感じた未知のヨーロッパ文化の衝撃に迫ります。



赤い薔薇の油絵

西欧から命がけで持ち帰った神秘的な赤い薔薇の油絵。彼がその絵に託した情熱と、西欧の美しい記憶を紐解きます。



常長のミステリー

当時のローマ教皇やスペイン国王を圧倒した高貴でスマートな交渉術と、今なお残る謎に迫ります。

◆ スペシャルティコーヒー “支倉珈琲” 焙煎 ROSTRO JAPAN

スペインに渡った常長の志をイメージした力強くもやさしい味わいのブレンド
日本とスペインの交流を記念し 2017 年誕生！



◆ 支倉カルパス (株)米沢食肉公社製

支倉常長生誕の地 米沢で「2025 年米沢牛 150 周年」記念発売。コクのある米沢牛骨スープ入りカルパス



◆ 薔薇キャンディ

環境省認定「かおり風景 100 選：東沢バラ公園」を有している
山形県村山市栽培食用薔薇“ルージュロワイヤル”入り

◆ アカシアハチミツ (山形県産：防災用スティックタイプ)

「スプーン 1 杯のしあわせ」 携帯に便利



【主催】  一般社団法人 支倉常長日西文化協会 /  一般社団法人 さくや姫文化使節団

【後援】    スペイン大使館 / 米沢市 / 米沢市教育委員会 / 米沢商工会議所

(一社) 米沢観光コンベンション協会 / 米沢市国際交流協会 / (特非) 米沢市芸術文化協会 / たかはた伊達の会

